



アジア系アメリカ文学会 (AALA) 第 146 回例会

【科研(B)プロジェクト「トランスボーダー日系文学」の研究基盤構築と世界的展開」との共催の特別企画】

開催日時: 2023 年 2 月 19 日(日)14:00~(1 月例会の開催月を変更して開催します)

開催方法: Zoom による開催

※会員以外の方も参加可能です。Zoom ミーティング情報などをお送りしますので、参加を希望される方は本学会事務局までメールでご連絡ください。

＜プログラム＞

14:00~15:00

・特別講演「エキゾチシズムから反オリエンタリズムへ——外国人の見たアジア、アジアから見た「外国人から見たアジア」」

大東和重 氏(関西学院大学教授, 比較文学・中国文学)

15:30~18:00

・ミニシンポ「世界文学としてのアジア系(アメリカ)文学」

発表者:

山本秀行(神戸大学)[兼司会]

「David Henry Hwang の＜日本物＞連作劇 *Sound and Beauty* 再読——トランスボーダー性と世界文学的可能性」

松本ユキ(近畿大学)

「フィリピン系文学の世界——Mia Alvar と Lualhati Bautista を中心に」

コメンテーター:

濱田麻矢 氏(神戸大学教授, 中国文学); 干場達矢 氏(日本経済新聞文化部デスク)

問い合わせ先: アジア系アメリカ文学会事務局 hdyamamo@lit.kobe-u.ac.jp

